

教育情報コーナーからのお知らせ



7月に入ると、夏休みが急にすぐそこに来たような気がしますね。この慌ただしさをすぎれば、楽しい夏の訪れも間近。さあ、もう一頑張り。夏の読書にいかがでしょうか。情報コーナーの本の中からご紹介します。教育書だけでなく、ちょっと変わった本もあります。

『子どもにウケるたのしい雑学』

坪内忠太著

動物、植物、人体、身の回りのことから宇宙まで、不思議に思うこと254を面白く解説しています。一つの問いの答はコンパクトで文章はわかりやすく、小学校高学年からでも読むことができます。子ども達へのお話にぴったり。気の向いたところからでも楽しい。

- ・ なぜスズメはハトのように人になつかないか？
- ・ ひげは寒いと伸びるか、温かいとにびるか？
- ・ 地球も月も太陽も球。天体はなぜまるいのか？



『子どものケガをとことんからだで考える』

野井真吾著

「ぞうきんがけでの“ゴツン”」「脳貧血で“バタン”」「土日明けの月曜日は“グツリ”」「鉛筆で“ザック”」等々。ちょっと気になる子どものからだと心。全国の養護教諭の先生方からの現場情報に基づいて分析しています。

『おーいぼんた（声で読む日本の詩歌）』

茨木のり子、大岡 信他編

日本代表的な詩と俳句、短歌166篇からなる、詩歌のアンソロジーです。声に出して読み、まるごと暗唱できるように作られています。子ども向けにふりがなをふってありますが、内容は大人も十分楽しめます。

『365日物語 every day is a special day』

晴山陽一編

「今日は、誰が何をした日だろう？」「自分の誕生日には、どんなことが起こったのだろうか？」そんな素朴な疑問に答えるため、1月1日から12月31日までのすべての日について、とっておきの人物エピソードを集めたのが、この本です。

- ・ 1月1日はリンカーンが奴隷解放を行った日
- ・ 2月28日は千利休が豊臣秀吉の命により自刃した日
- ・ 5月23日はコペルニクスが地動説を発表した日
- ・ 11月27日は宮澤賢治が最愛の妹とを失った日



夏の研修に情報コーナーをぜひご利用ください。朝9時から夜間8時30分まで開館していますので、ゆっくりとご利用いただくことができます。

必要な図書・資料等の相談に応じております。お気軽におたずねください。

(情報コーナー担当・幾田)